



アルカリ除去型エッチングレジスト 226 Black

使用方法が簡単であり、安価な苛性ソーダで除去できるという点で、プリント回路製造工程においてこれらのレジストインキが益々魅力的になっています。

NAZ-DAR のアルカリ除去型エッチングレジストはエッチング液に対して最強の抵抗力を持ち、プリント - エッチング法による基板及びメッキスルーホール基板に使用できます。

溶剤除去型レジストインキに比べて大幅なコスト削減効果をもたらし、シャープな回路印刷ができる点で優れています。

洗浄液を弱酸に、メッキ浴を酸性銅浴にかえることによって、メッキレジストとして使用しているユーザーもいます。

何れの場合にも基板表面は十分に表面処理をしてからインキを印刷する必要があります。

乾 燥 : 常温で2時間から8時間

121～127℃で2～5分間、熱乾燥することが望ましい。

スクリーン : 165～305 メッシュ ステンレス 又は ポリエステル スクリーン

製 版 : 耐溶剤性製版

シンナー : インキは缶から出した状態ですぐに使用できるようになっていますが、希釈をする場合にはER-180シンナー又はER-182リターダーシンナーを使用して下さい。

エッチング後の除去 :

- 1 . 1～4%の苛性ソーダ溶液の槽内スプレー
- 2 . 8～10%の苛性ソーダ溶液をスプレーするとレジストインキは軟化するので、その後水洗で除去する。この方法によるとアルカリ液槽内へインキカスの沈降が少ないので液管理がしやすい。

苛性ソーダの温度は常温でも充分うまくいくが、よりよい条件は38～49℃程度に保つことである。インキの除去はエッチング後できるだけ早く行うほうが良い。

洗い落とし : ER-184 シンナーを使用

備 考 : このインキを使用するスルーホールメッキ穴埋め法 (Protect-O-Coater) については別途資料参照して下さい。